

部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	蜂谷 京子	電 話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3139		事務事業名称	ふれあいプラザ運営管理事業					短縮コード	経常	3139	臨時	3140
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	社会福祉施設費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市ふれあいプラザの設置及び管理に関する条例，八千代市ふれあいプラザの設置及び管理に関する条例施行規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
市民の健康の保持及び増進並びに市民相互の交流増大を図り，福祉の増進に寄与するため，平成5年7月11日，ふれあいプラザを開館した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		6本の柱（章）	01	第1章健康福祉都市をめざして					
地域福祉推進の拠点として，また市民交流の場として，その重要性は今後も増してくると予想される。						大項目（節）	02	第2節社会福祉					
						中 項 目	06	6. 地域ぐるみ福祉					
						小項目（施策）	01	(1)人材・団体等の育成と活動支援					
							02	(2)地域福祉のネットワーク化					
						細 項 目	03	③活動拠点の整備					
02	②地域住民・団体のネットワーク化の促進												
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	○市民							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 指定管理者である八千代市社会福祉協議会に管理運営業務を委託し，指定管理者との連絡調整，指導を行った。収納された使用料の処理を行った。（収納事務は指定管理者へ委託）							
	※平成25年度に計画していること： 指定管理者である八千代市社会福祉協議会に管理運営業務を委託し，指定管理者との連絡調整，指導を行う。収納された使用料の処理を行う。（収納事務は指定管理者へ委託）							
意図 （何を狙っているのか）	市民相互の交流や地域福祉活動の充実を図るとともに，高齢者の方々には，健康増進・維持を目的に施設を提供する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	23年度	24年度		25年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	人口	人	192,884	199,500	192,951	202,600	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	開館日数	日	286	304	304	303	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	利用者数	人	157,822	175,000	181,831	191,000	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3139	事務事業名称	ふれあいプラザ運営管理事業				所属名	健康福祉課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			モニタリングやアンケートを実施することにより、市民ニーズを的確に把握し、必要に応じて指定管理者に施設運営の改善を指導していく。また、25年度ないし26年度中に第三者による評価を指定管理者側で実施するよう促していく。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			指定管理者の業務状況を的確に把握し、施設運営の改善を指導していただくので、人件費以外のコストは特段発生しない。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☒	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
低 下	☐		☐	☐				

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
指定管理者の業務に対して第三者の評価を求める声がある。									

所属長コメント	モニタリングやアンケートの結果を踏まえ、市民ニーズに対応した運営を行うよう指導していく。									
	評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			施設の利用促進及び各種事業への参加者拡大に向けて、指定管理者である社会福祉協議会と継続的に協議を行うこと。					
		☒ 手法プロセスの改革・改善								
		☐ 事業規模の拡大・縮小								
☐ 統合・役割見直し										
☐ その他										
☐ 廃止・休止										
☐ 事業完了										
☐ 現状のまま継続										